


奈良・町家の芸術祭 はならあと 2018

出展作家 募集要項

奈良・町家の芸術祭

はならあと 

“奈良・町家の芸術祭 はならあと 2018” 開催にあたり、
はならあと ぷらす 橿原エリア（八木・今井）に出展する作家を募集いたします。

〔目次〕

1. 奈良・町家の芸術祭 はならあと 2018 開催概要
2. 募集内容
3. 応募方法
4. お問い合わせ

〔応募締め切り〕

2018年5月26日（土）

1. 奈良・町家の芸術祭 はならあと 2018 開催概要

開催趣旨

『奈良・町家の芸術祭 はならあと』は、地域価値の発掘作業を通して、奈良県の豊かな文化や暮らしを過去から未来に繋ぐ、今ここから発信するアートプロジェクトです。

お掃除プロジェクトや空き家見学ツアー開催による町家利活用機運の向上、地元まちづくり団体主体の運営体制による地域力向上、現代芸術を通じた新しい価値の提案による住民の町に対する誇り・愛着醸成の機会創出、住民とアーティストの交流促進による芸術普及、海外への新たな地域価値の発信を目標とし、今年で8年目の開催を迎えます。

*『はならあと』における“町家”の定義…地域独自の文化や人々の暮らしが記憶された建築物を指します。

『はならあと』を特徴づける3つの部門

はならあと こあ | ゲストキュレーターとコーディネーターが参画し、実験的な現代芸術の展覧会を開催する本芸術祭のメインプログラムです。地域性を再考察することで現代日本の課題を読み解き、未来に向けて、新しい価値を提案・発信します。

はならあと ぷらす | 長年の開催により芸術祭運営ノウハウを得たまちづくり団体自らがコーディネーターとなり、イベントを企画立案。地域と縁の生まれたアーティストが継続的に参加することで、地域ごとの独自性が育まれています。

はならあと あらうんど | 小規模かつ地域事情を優先した企画をコーディネーターが組み立て、本芸術祭への新規エリア参入の機会とすると共に、地元住民とアーティストが相互理解を経て、共にステップアップすることを目標とするプロジェクトです。

3年にわたる地域連携プログラムの実現

2016年、2017年にわたり『はならあと あらうんど』として地域との連携や取り組みを継続し、本年は、本芸術祭メインプログラムである『はならあと こあ』に選定された吉野町国栖エリア。芸術祭時期に限定した一過性の関係性にとどまることなく、奈良らしい継続性のある展開を実現し、地域とのコミュニケーションを重ねたエリアです。

本年は、参加アーティストによる滞在制作や、地域住民の声をヒアリングした企画立案を進め、「地域とアート」のよりよい関係性づくりと地域魅力の再考察を目指します。

〔 はならあと こあ 〕

開催エリア | 吉野町国栖エリア

会 期 | 2018年9月22日(土)-24日(月・祝)、9月28日(金)-30日(日)
10月5日(金)-7日(日)

開 場 時 間 | 10時-16時

キュレーター・コーディネーター | 緒方 江美+一般社団法人はなまる

マネジメントコンサルタント | 緒方 江美

まちづくり団体 | 国栖の里観光協会

〔 はならあと ぷらす 〕

開催エリア：橿原エリア（八木・今井）

会期 八木 | 2018年10月5日(金)-8日(月・祝)、10月12日(金)-14日(日)
今井 | 2018年10月20日(土)-28日(日)

開 場 時 間 | 10時-16時

まちづくり団体 | NPO 法人八木まちづくりネットワーク
今井町町並み保存会

〔 はならあと あらうんど 〕

開催エリア | 曽爾村エリア、吉野上市エリア

まちづくり団体 | 曽爾シネマ実行委員会

上市まちづくりの会リターンズ

※日時など詳細は後日発表



2. 募集内容

2-1. 募集エリア

『はならあと ぷらす』橿原エリア（八木・今井）にて募集いたします。地域紹介資料
(<http://hanarart.jp/news/wp-content/uploads/2018/05/koboarea2018.pdf>) を御覧の上で、出展エリアをご検討ください。原則として、1 エリアのみでの募集受付となります。

2-2. 募集数

八木 5 組程度／今井 5 組 ※応募多数の場合、各担当まちづくり団体にて選考いたします。

2-3. 募集ジャンル

絵画、立体、パフォーマンス、工芸、ファインアートなど、ジャンルは問いません。

(年齢、国籍、プロ、アマチュア、個人、団体等不問。アートの分野も美術系に限定しません。)

2-4. 制作費

1 組あたり 3 万円 ※作品制作、運搬費、滞在費、諸経費、全込み。ホームステイ等宿泊先の相談受付可能。
ただし、展覧会での参加者に限ります。日数が限定されたライブやパフォーマンスには制作費は支給されません。

2-5. 出展について

- ・ 応募数により、担当まちづくり団体による選考があります。
- ・ 選考の結果、「地域連携企画」への参加を依頼する場合があります。(今井のみ)
※地域連携企画…まちづくり団体が担当する地域のイベントを総称する部門です。
実行委員会からの補助費支給はありません。
- ・ 1 つの会場に、複数の作家による展示をお願いする場合があります。
- ・ “はならあと ぷらす” は、来場者と作家の交流が大きな魅力のひとつです。**会期中は可能な限り毎日在廊してください。ご本人の在廊が難しい日は、代理となる方を必ずご用意ください。**どうしても会場を空けてしまう日がある場合は、応募用紙に日程をご記入ください。
- ・ 出展を希望される会場がある場合、応募用紙にご記入ください。ただし、まちづくり団体より別会場での出展を推奨する場合があります。
- ・ 会場に設置する作家プロフィール、作品のステートメントは各自でご用意ください。
- ・ 作品の所有権、著作権は出展者に帰属しますが、作品の撮影、記録・広報に関する実行委員会で行う写真の使用、情報提供は許諾していただきます。

2-6. はならあとをもっと楽しむ為のお願い

- ・ 展示会場の掃除や、各担当まちづくり団体との交流イベントは、積極的にご参加ください。
- ・ 出展作品の販売も可能とします。出展者の責任において行ってください。手数料は不要です。なお、会場によっては販売が不可の場合がございます。
- ・ 会期前日、あるいは当日の朝、会場前に飾るタペストリーをお渡しいたします。受け取り後、会場前に掲示してください。タペストリーは会期後、回収いたします。
- ・ 事前 DM、会期当日入り口に掲載するプロフィールなどは、各自で制作してください。はならあと公式ロゴデータの提供は、各担当まちづくり団体までお問い合わせください。
- ・ 実行委員会にて発行する印刷物へ情報掲載致しますが、地図へのマッピング、お名前、タイトル程度の情報量となります。ご了承ください。

2-7. スケジュール

5月26日(土)	応募締め切り(必着)
5月31日(木)	選考結果通知 ※以降の連絡は、各まちづくり団体が担当します。
6月9日(土) 午後	八木 会場下見会 ※
6月10日(日) 午後	今井 会場下見会 ※
7-9月	展覧会準備、事前交流会

※出来る限り指定の下見日にご参加ください。別日を希望された場合、オーナーの都合により指定日に見学できない可能性があります。

3. 応募方法

3-1. 締切

2018年5月26日(土) 必着

3-2. 応募方法

a) 出展作家 応募用紙(pdf/excel 応募要項ページよりデータダウンロード)

b) 活動経歴書および活動に関する資料(A4サイズ、5ページ以内)

上記書類を、郵送、またはメール(書類データ添付)にて、ご応募ください。応募資料は返却いたしません。

〈 郵送先 〉

〒633-2171 奈良県宇陀市大宇陀上茶 2109

奈良・町家の芸術祭 はならあと 実行委員会 事務局

TEL : 0745-80-2312 事務局代表 : 090-9215-6847

MAIL : info@hanarart.jp

4. お問い合わせ

『奈良・町家の芸術祭 はならあと』全体に関すること

奈良・町家の芸術祭 はならあと 実行委員会 事務局 (担当: 飯村 / 吉村)

E-Mail : info@hanarart.jp TEL : 0745-80-2312 事務局代表 (吉村) : 090-9215-6847

八木に関すること

NPO法人 八木まちづくりネットワーク (担当: 平田 / 末田)

E-Mail : info.yaginet@gmail.com

今井に関すること

今井町並み保存会 (担当: 若林 / 工藤)

E-Mail : imaicho@m3.kcn.ne.jp